令和　　年　　月　　日

金融機関支援状況について

（あて先）

京都信用保証協会

金融機関名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　支　店　名

　現在、当行（庫）におけるプロパー融資残高はありませんが、

申込人　　　　　　　　　　　　　　　に対する当行（庫）支援状況は下記のとおりです。

記　　　（該当番号に○印をつけてください）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | コード名称 | 意味／補足説明 |
| 01 | 同時期プロパー対応  予定あり | 本件と同時期（概ね１カ月以内）に協会保証付き以外の与信（プロパー与信）予定。 |
| 02 | 通常はプロパー対応あり（申込時プロパー残高なし） | 上記に該当せず、申込時にプロパー与信残高はないが、金融機関がこれまで資金需要に応じて適時に短期資金等のプロパー融資等の与信対応を行っている。 |
| 03 | 計画策定支援・  経営情報提供先 | 上記のいずれにも該当しないが、金融機関が策定を支援した事業計画を有する先、または財務分析・業界動向等の情報提供を行っている先である。 |
| 04 | 適宜状況把握・  相談対応等実施先 | 上記のいずれにも該当しないが、金融機関が申込人である中小企業者の経営状況を適宜把握、評価し、相談があれば応じる先である。 |
| 05 | 新規与信取引先 | 上記のいずれにも該当しないが、金融機関では新規（再開を含む）の与信取引先である。 |
| 06 | 適宜状況把握困難・  経営状況不安定 | 上記のいずれにも該当しないが、金融機関による適時の状況把握が困難な先（与信額や融資シェアが小さい、地理的要因等）であって、一般的に経営状況が不安定な先（創業期にある、事業規模が小さい、突発的な危機に見舞われる等）である。 |
| 07 | 申込人の希望 | 上記のいずれにも該当しないが、申込人である中小企業者が金利、保証料率、返済条件等の借入条件等を考慮し、保証付きの借入を希望している。 |
| 99 | 上記のいずれにも  該当しない | 上記のいずれにも該当しない。 |